



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート

第8号(2008年4月28日)



タイヤに宿泊？

3月下旬、ナキール社はドバイ・プロムナードの建設予定地の埋立作業が完了したと発表しました。埋立地の長さは1.8kmで100万トンの土石を必要としたそうです。

ドバイ・プロムナードは海岸線に沿って作られる人口の半島で、タイヤの形をした五つ星ホテルが建てられます。完成後は2,000戸の住宅ができ、10,000人が住む予定です。また、2万5千㎡の商業地と1万7千㎡のオフィススペースも設けられる予定です。

場所はドバイマリーナと臨海部の間にあり、ドバイ・インターナショナル・マリン・クラブ(DIMC)に隣接しています。海に向かうと、アラビア湾やパームジュメイラ、ジュベル・アリ港などの息を呑む景色を眺めることができるようになります。

しかしこのホテルはどういう構造になるのでしょうか？エレベーターとかは？？？

(無きにしもアラブ)

現在の建設予定地の様子



完成予想図



出所:ナキール



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



高級ホテルだけではありません



このほど英国の大手ホテルチェーンである「Premier Inn」が、UAEのドバイに進出しました。「Premier Inn」は、英国で500ヶ所以上展開している、どちらかという一般的なホテルチェーンなのですが、ドバイの現地企業と提携して、これを皮切りに今後は湾岸諸国全域に展開していく予定です。ドバイといえば、世界中のセレブが宿泊すると言われる、全室スイートルームの通称7つ星ホテル、“ブルジュ・アル・アラブ”が大変有名ですが、ビジネスで多くの人滞るドバイで本当に必要なのは「Premier Inn」のような一般的なホテルなのかもしれません。

これはほんの一例ですが、今、世界中の企業が、湾岸諸国でのこうしたビジネスチャンスを窺っているのです。
(グッドバイ)

UAEのお小遣い



お金持ちの国というイメージが強いUAEですが、学生はいったいどれくらいのお小遣いをもらっているのか、気になりませんか？最近の調査によると、お小遣いの平均月額額は約1万4千円ほどですが、実際にはこれ以外に日々の生活に必要な金額は別途親からもらっているようです。なお、家族と同居している学生が1ヶ月間に使う金額は平均約1万9千円～2万7千円で、一人暮らしの場合には約4万円～5万5千円。その大部分は食費に費やされているのですが、その次に多く使うのが交通費だそうです。(UAEの交通費って意外と高いんですね。)

そしてその次がエンターテイメントで、例えば友達と映画を見て夜ご飯を食べると、最低2千7百円ぐらいかかるそうです。

何かと高級なイメージばかりが先行しがちなUAEですが、実際には日本と同じか、もしかしたらそれよりも少ない金額で生活できてしまうかもしれませんね。
(ミドル・イーストウッド)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『らくだより』

スパークスの中東地域における情報発信レポート



UAE、空の競争



アブダビ国際空港にエティハド航空専用の第三ターミナルがこのほどオープンするそうです。新しいターミナルの完成により空港の乗降客数のキャパシティが70%増加します。UAEの航空会社というと、ドバイのエミレーツ航空が日本にも乗り入れており、名前をご存知の方も多いと思いますが、実はドバイのナショナル・フラッグ・キャリア(国を代表する航空会社)はエミレーツ航空ではなく、アブダビの国営航空会社エティハド航空です。創業は2003年と非常に新しいのですが、1ヶ月に1路線のペースで新路線を増やし急拡大しています。エティハド航空はカーレースのF1アブダビ・グランプリのタイトルスポンサーになっており、またフェラーリチームのスポンサーにもなっておりますので、車好きの方は名前を目にする機会が多いかもしれません。

(無きにしもアラブ)

コーヒープレイク3



コーヒーに良く合うのが甘いお菓子ですが、中東ではナツメヤシの実であるデーツをよく食べるようです。ナツメヤシは灼熱の中東での過酷な環境に耐える数少ない植物の一つで、その実であるデーツは中東では神の与えた食物とも呼ばれ、FAO(国連食糧農業機関)の2005年の統計によるとサウジアラビアが世界2位、UAEが世界4位の生産量を誇っています。因みにサウジアラビアの国章には、1本のナツメヤシと2本の交差した剣が描かれています。

デーツの味は日本の干し柿にとっても似ていると言われていますが、高い栄養価があり、古来より人々の健康を支えてきた食べ物です。また、完熟したものをタムル、緑で未熟なものをキムリと呼ぶ決まりがあるなど、その熟度に応じてアラビア語では17もの名称を持っており、日本でいえばブリンのような出世魚のようです。

このように中東で生活に密着した役割を果たしてきたデーツをつまみながら、ダーツ・バーでダーツに興じるというのもおしゃれかもしれません。それよりももっと身近な意外なものにこのデーツは使われています。それは、なんとお好み焼きソース。あの独特の甘みはデーツからのものだソース。

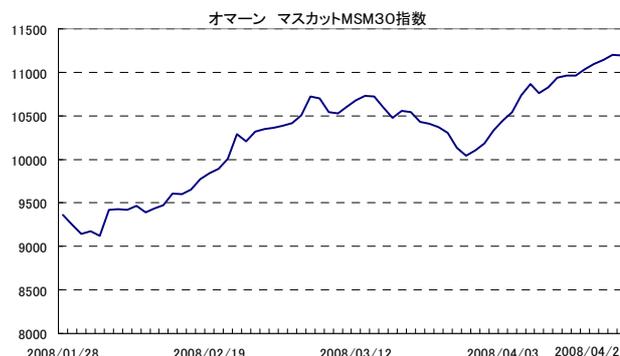
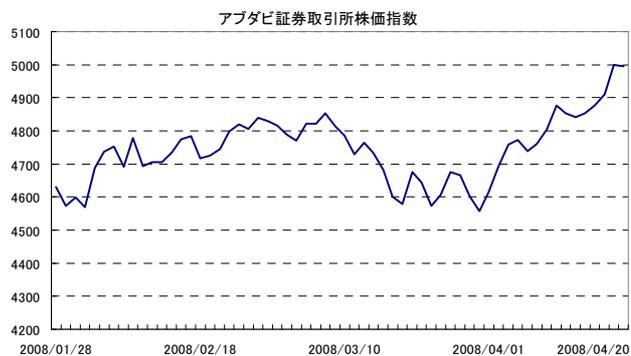
(みんなのGULF)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



【ご参考】 中東(GCC)地域の株価推移
(各市場の直近3ヶ月)



出所:ブルームバーグ



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。